(GEISENHEYNER)[1], あかすぐり *Ribes rubrum* L. (VUILLEMIN)[2] ニモ上面盃狀葉ガ知ラレテ居ル。

雜 錄 Miscellaneous

○さつまくまたけらんノ名ハ不要デアル

Alpinia satsumensis GAGNEPAIN in Bull. Soc. Bot. France 4-ser. II: 247 (1902) トイフモノガアル。薩摩デ 1887 年ニ採集サレタ標本ヤ 1889 年巴里博覽會ニ出品サレタモノデ記載サレタノデアルガ、ソノ記載ハ花ダケデアル。一方くまたけらん *Alpinia Kumatake* MAKINO ハ紀州ノ産デ書カレタガ奇シクモ同年ニ發表サレ、又同ジク花ノ記載ダケデアツタ。兩方ヲ比較シテ見ルト彷徨變異ノ範圍內デ差ガアルノミダカラ同一種ト考ヘラレルガ、コノ事ハ既ニ早ク Pflanzenreich 中ニ Zingiberaceae (1904) ヲ執筆シタ K. SCHUMANN ガソノ p. 342 デ述ベテ居ル。然モ彼ガコノ兩種ヲ並ベテ記述シタノハコノ本ヲ書イテシマツテカラ牧野先生ノ發表ヲ知ツタカラダト斷ツテ居ル。ソコデワザワザ和名ヲ作ルノ要モナク、コレハくまたけらんノ異名ト扱フベキモノトイフコトニナル。猶くまたけらんハげつとうニ甚ダ近イガ、花穗ハ直立シ、ソノ穗軸ハ無毛デ、後者ノ有毛ニシテ懸垂スルノト異ナルトイフ。果實ノ時ニ果シテドウデアルカハマダ知ラナイ。誰方カソレヲ御存知ノ方ハ御教示ヲ頂キタイモノデアル。 （前 川 文 夫）

○ぎぼうしらんノ花色

Liparis auriculata BLUME ニツイテハサキニ本誌デ觸レタガ唇瓣ノ色ハ白色トダケ記シタ。其後肥前多良岳ノ產品ヲ F. C. GREATREX 氏カラ原寬君ノ處ニ送リ引キツヾキ同君ガ栽培シタモノガ開花シタガ、唇瓣ハ微黃綠地デ中央ノ帶狀部ハ濃褐紅色ヲ呈シテ居タト昨年聞イタ。今年結城嘉美氏ガ羽前、吾妻山麓ノ白布高湯デ採ラレタガ、ソノ標本ニ添ヘタスケツチニハ唇瓣ハ綠色地ニ黑紫色ノ帶ガ中央ニアルト記サレテ居タ。ぢがばちさう等ノ花色ニモ相當ノ變異ガアル樣ニコノ程度ノ變化ハアルモノト見エル。因ニ結城氏ノ採集地點ハ北限ノ樣デアルガ、ズツト北方迄ソノ產ガ期待出來サウデアル。 （前 川 文 夫）

○奈良縣ノへらのきト其形態ニツイテ

へらのき (*Tilia kiusiana* MAKINO et SHIRASAWA) ハ九州各地（日向・豐前・豐後・筑後・肥後等）・四國西部（伊豫）ニ產スル暖地性植物デ尙本州（中國ノ一部）ニモ之ヲ產スルコ

[1] Ber. d. D. Bot. Ges., **21**, 1903, pp. 443-447. [2] Bull. Soc. Bot. Fr., **54** 1907, p. 583.